

令和5年度 大田区区民協働推進会議（第3回）

日時：令和5年9月4日（月）

場所：消費者生活センター大集会室

【議題】

- 1 令和6年度実施事業[新規] チャレンジ助成・チャレンジプラス助成審査員・審査スケジュールについて
- 2 令和6年度実施事業[継続] スタートアップ助成、ステップアップ助成、チャレンジ助成・チャレンジプラス助成 審査員・審査スケジュールについて
- 3 協働取組事例紹介について
- 4 その他

【出席者】

委員：中島・牛山・安武・和田・濱住・芦川・中原・山本

事務局：地域力推進部長・区民協働担当課長・区民協働担当係長・区民協働担当1名

【会議録】

事務局	<p>定刻となりましたので、令和5年度第3回大田区区民協働推進会議を始めさせていただきます。</p> <p>本日は、中平委員、酒井委員、岩井委員からご欠席の連絡をいただいております。本日、委員11名のうち、8名の方にご出席いただいております。過半数に達しておりますので、大田区区民協働推進会議設置要綱第6条の規定に基づき、会議は有効に成立したことをご報告申し上げます。また、第一生命様からは、藤本様にもご出席をいただいております。</p> <p>本推進会議につきましては、議事録作成のため録音をさせていただきます。ご了承願います。</p> <p>それでは初めに、中島会長にご挨拶をお願いいたします。</p> <p>《会長挨拶》</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それではここからは、中島会長に進行をお願いいたします。</p>
会長	<p>令和6年度の実施事業の新規のチャレンジ助成・チャレンジプラス助成、審査員それから審査のスケジュールについて、事務局より説明をお願い申し上げます。</p>
事務局	<p>チャレンジ助成は、区民活動団体の新規に取り組んでいただく事業に対して、上限200万円の助成をする事業になっております。また、チャレンジプラス助成、こちらはあらかじめ行政、区のほうで解決していただきたい、取り組んでいただきたいテーマを設定しまして、そのテーマに沿った事業を実施していただく団体にご申請いただいて、審査・採択するというものがチャレンジプラス助成というものになっております。こちらは、先ほどのチャレンジ助成に上乗せ50万円した250万円が上限というふうな形になっております。</p>

	<p>先日、テーマのほうは募集を庁内で締め切らせていただきまして、こちらが今後ホームページ等でテーマのほうを発表して、申請団体を募集していくという流れになっていきます。</p> <p>審査、書類審査と、公開プレゼンテーションの審査を経て採択という形になります。その書類審査と公開プレゼンテーションの審査員を務めていただく委員様として、案としてお示しした5名で審査を行えればと考えております。</p> <p>その公開プレゼンテーション、書類審査・公開プレゼンテーションを経た後、選考を令和6年2月中旬の開催の区民協働推進会議のほうで諮りにかけて採択団体を決めまして、区長へ推薦という形を取らせていただきます。年明けに正式に決定して、令和6年度実施団体が決まるという運びになります。以上です。</p>
会長	<p>ただいまの説明内容につきまして、ご質問あるいはご意見などございますか。</p>
濱住委員	<p>聞き漏れしたかもしれませんが、これチャレンジプラスのテーマというのはもう決まっているんですか。</p>
事務局	<p>今、これから選考するような形になります。今、庁内での募集を締め切ったところで、まだ正式なテーマというのはまだ決まっていない段階です。</p>
会長	<p>それでは、事務局の案のように進めてまいります。選出されました委員の皆様、よろしく申し上げます。事務局のほうで、審査を担当する委員と調整してください。よろしくお願いいたします。</p> <p>次に、令和6年度の実施事業で、スタートアップ助成、ステップアップ助成、チャレンジ助成・チャレンジプラス助成、継続審査員・審査スケジュールを議題といたしましょう。</p> <p>それでは、事務局より説明してください。</p>
事務局	<p>引き続き、ご説明させていただきます。</p> <p>先ほどは、令和6年度のチャレンジ・チャレンジプラスの新規、及びそれに関わる審査の話ではありましたが、今回は継続と言いまして助成事業、地域力応援基金助成事業が採択した年と、希望する場合は最大翌年の2年間継続して助成を受けられる制度になっております。</p> <p>今回令和5年度実施事業で採択されたスタート、ステップ、チャレンジのそれぞれの団体が希望した場合、令和6年度の継続助成を審査することになります。</p> <p>金額は、スタートアップ助成が、新規の場合は20万円のところが、継続の場合には翌年は15万円までが上限になります。ステップアップ助成は40万円が新規の上限になりますが、継続の2年目は30万円まで。チャレンジプラス、先ほど200万円とお話ししましたが、継続は150万円の助成が上限になります。同じくチャレンジプラス助成のほうは新規250万円の上限、継続は187万円までという形になっております。</p>

<p>会長</p>	<p>審査は、書類審査のみになります。書類審査の実施日になりますが、予定では、令和6年、年明け6年の2月中旬ぐらいを予定しております。また、令和5年度新規の団体から継続希望を受け付ける期間が12月下旬から来年年明け1月下旬までを予定しております。</p> <p>こちら、書類審査を経た後、令和6年3月中旬開催、最後の恐らく開催になるかと思いますが、こちらの区民協働推進会議で継続の採択団体をお諮りして、区長に推薦という流れになっております。こちらの審査スケジュール及び審査員、事務局案のほうも併せてご覧いただき、検討していただければと思います。</p> <p>事務局からは、一旦以上になります。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの説明内容につきまして、質問とかご意見ございましたら、ご発言をお願いいたします。</p> <p>それでは、ないようでございますので、進めさせていただきます。</p> <p>次に、協働取組事例、こちらにつきまして議題を事務局より説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>ご存じのように区民協働推進会議では、任期の2年間で協働に関する調査研究を行い、活動報告としてまとめ、区長に提言を行っております。令和3、4年度につきましては、高齢化、人口減少を見据えた連携・協働の在り方をテーマに調査研究を実施し、7月25日に中島会長と牛山副会長より活動報告書を区長に御提出いただきました。</p> <p>この際、会長、副会長から、地域の連携・協働の現状や課題、または他自治体の取組、区内の事例などについて御報告いただき、区長に連携・協働に対する理解を深めてもらいました。区長からは、地域力・協働は区政のキーワードであり、後退させてはいけないとの発言がございました。</p> <p>本日の区民協働推進会議では、こちら新しい試みですが、濱住委員と第一生命保険株式会社、芦川委員から、これまで地域で行ってまいりました取組や、今まさに取り組んでいる事業について、ご紹介をさせていただきます。</p> <p>また本日、福祉部から子ども生活応援担当課長にもお越しいただいております。また後ほど、コメントもいただけたらなと思っております。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは初めに、濱住委員より事例をご紹介させていただきます。前の席にご移動をお願いできますでしょうか。</p> <p>《濱住委員からの事例紹介》</p>
<p>事務局</p>	<p>濱住委員、ありがとうございました。今の事例のお話の中には、令和3年度、4年度の活動報告の中にもございました区民活動団体が抱える課題の一つとして、なかなか継続的に活動場所を確保できないといったような問題、また、支援される側が支援する側になる。よく中島会長が持続可能ということをおっしゃいますけれども、そういった視点の話、また我々としても今取り組んでおります地域活動の新たな担い手、人材発掘するための何かヒントみたいなものもございました。濱住委員、本当にありがとうございました。</p>

	<p>ました。</p> <p>この事例紹介につきましては、また皆様方からご質問また感想等いただこうと思いますが、初めに子ども生活応援担当課長、今の話から何かコメントをいただけたらと思うんですけども。</p> <p>《子ども生活応援担当課長感想》</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>濱住委員から事例のご紹介がありましたが、皆様から何かご質問はございますでしょうか。それでは、何人かの委員の方に、お話を伺いたと思います。</p> <p>初めに、青少年対策地区委員会で会長を長く務められております和田委員、日頃から青少年との関わりもあろうかと思いますが、感想ございましたらコメントをいただけますでしょうか。</p> <p>《和田委員感想》</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして牛山委員、濱住さんの事例紹介を受けて、コメントをいただけたらと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>《牛山委員感想》</p>
事務局	<p>では、濱住委員からの紹介はこれで終了とさせていただきます。本当にありがとうございました。</p> <p>《拍手》</p>
事務局	<p>続きまして、第一生命、芦川委員より事例を御紹介いただきます。準備のほうをよろしく願いいたします。</p> <p>それでは、芦川委員、よろしく願いいたします。</p> <p>《芦川委員からの事例紹介》</p> <p>《拍手》</p>
事務局	<p>それでは、皆様方からご質問はございますでしょうか。なければ、また皆様からコメントをいただきたいと思います。</p> <p>初めに、中原委員、社会福祉協議会では、第一生命様と連携して、地域貢献活動を展開しているというふうに伺っておりますが、お話をいただけますでしょうか。</p>

事務局	<p>《中原委員感想》</p> <p>ありがとうございました。 続きまして、安武委員、ご感想をいただいてよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>《安武委員感想》</p> <p>それでは、最後に中島会長からご感想、コメントをいただけますでしょうか</p>
事務局	<p>《中島会長感想》</p> <p>ありがとうございました。今、中島会長からも話がございましたが、本当に貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございます。また、芦川委員、濱住委員、本日は事例発表をしていただきましてありがとうございます。今後も機会があれば、委員の皆様から事例の紹介をしていただきたいと思いますと考えておりますので、引き続きご協力のほど、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、以上で協働取組事例の紹介を終わります。進行のほうを会長のほうにお戻しします。</p>
会長	<p>以上で、本日の会議は終わりますが、何かこのほかにご意見、ご希望がございましたら、発言をいただきたいと思いますと思っておりますが、ございませんか。</p> <p>それでは、ございませんようですので、最後に、地域力推進部長からご挨拶をお願いいたします。</p>
会長	<p>《地域力推進部長挨拶》</p>
事務局	<p>今日はありがとうございました。では、次回の推進会議の日程につきまして、事務局からお願いいたします。</p>
事務局	<p>次回、第4回は、まだ日程は決まっておりません。11月から12月を予定しております。詳細は後日通知させていただきます。以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございました。これで本日の会議を終了させていただきます。</p> <p>本日は、皆さま、ありがとうございました。</p> <p>《閉会》</p>